

「サビ管・児発管のための個別支援計画作成研修」開催要項

1. テーマ

「実践が活きる個別支援計画作成のためのワークショップ
～本人のねがいを受けとめた豊かな地域生活の支援のために～」

2. 講師

日本福祉大学 社会福祉学部 社会福祉学科 教授 木全 和巳 氏

<プロフィール>

愛知教育大学大学院を修了後、名古屋市職員に。社会福祉学博士。社会福祉士。
児童養護施設保育士、知的障害児施設指導員、情緒障害児短期治療施設セラピストを経験。
日本福祉大学の教員になり、23年目。専門分野は障害児者の福祉。
著書『安心して豊かに暮らせる地域をつくる』『〈しょうがい〉と〈セクシュアリティ〉の相談と支援』など。

3. 開催日時及び会場

【日時】令和6年9月11日(水) 10:00～16:00

【会場】名古屋市総合社会福祉会館 7階 大会議室
名古屋市北区清水4-17-1
最寄駅:地下鉄名城線「黒川」駅

4. 定員及び対象者

【定員】 100名 ※申込が定員を超過した場合は抽選になります。

【対象者】 障害福祉事業所に勤務するサービス管理責任者および児童発達支援管理責任者

5. ねらい

支援計画（具体的な手立て）は、誰のためにつくるのですか？ 利用者？ 支援者？ その理由は？ 実践には、計画はつきものです。対人援助や生活支援の実践も同様です。よい計画をつくるためには、しっかりとした見立て（分析）が必要です。しっかりとした見立て（分析）をするためには、丁寧な情報収集（アセスメント）が欠かせません。こうしたお互いに深く知り合う作業そのものが、信頼関係を深め、実践の質を豊かなものにしていきます。机上の理念ではなく、実際に作成した計画を見直しながら、大切なポイントを確認しましょう。

※本研修では、作成した個別支援計画の見直しをし、新しく作成し直す演習を実施します。
また、事前課題を設けます。詳しくは受講決定後にお知らせいたします。

6. 日 程

	9:30	10:00		12:00	13:00		16:00
受付	講義・演習 「個別支援計画とは」		昼休憩	講義・演習 「計画の見直し」「ポイントの確認」			

- ※開始 5 分前から注意事項等の説明を行います。
- ※昼休憩以外にも、適宜休憩を設けます。

7. 申込期限

令和 6 年 8 月 1 3 日 (火)

※参加申込は、名古屋市社会福祉協議会 社会福祉研修センター ホームページから
お願いします。 (<http://care-net.biz/23/zaitakunet/ex04-2.php#kensyu-b>)

名古屋市社協 と 社会福祉研修センター で検索。

詳細はホームページに掲載されている「申込方法のご案内」をご覧ください。

※**8月20日(火)**までに、受講決定者には「受講決定のお知らせ」を、落選者に
 「落選のお知らせ」をメールで通知いたします。

8. その他

- (1) 研修会場には、受講者用駐車場はありませんので、必ず公共交通機関でお越しください。
 なお、心身などの障害等により公共交通機関利用が困難な特段の事由がある場合は、
 事前に社会福祉研修センターまでご相談ください。
- (2) 講義・演習中の携帯電話やスマートフォンの操作は控えていただきます。
 緊急連絡等は会場外でお願いします。
- (3) 都合によりキャンセルされる場合は、必ず事前にご連絡ください。
- (4) 研修受講に際し、心身などの障害等により不安がある場合や、配慮が必要と思われる場
 合は、事前にお知らせください。
- (5) 受付開始 2 時間前の時点で、名古屋市において「特別警報」、「暴風警報」または「警戒
 レベル 4」等が発令された場合は、研修を中止します。
 また、その他やむを得ない事由が発生した場合も中止となることがあります。
 中止の場合は社会福祉研修センターホームページでお知らせします。
- (6) 本研修は、令和 6 年 1 0 月 8 日 (火) にも同一内容にて集合研修を開催予定です。